

I 総務課

- 1 理事会、評議員会の開催
  - (1) 理事会の開催 (4回/年)・評議員会の開催 (4回/年)
- 2 監査の実施
  - (1) 社協監事による監査 (1回/年)

II 地域支援の重点事業の成果及び実績

- 1 地域住民の参加と協力による地域福祉活動の推進
  - (1) ふれあい地区社会福祉協議会
    - ①役員会の開催 (4回/年)・代表者会の開催 (1回/年)
    - ②見守り会議の開催 (19地区21回開催)
  - (2) ボランティアセンター事業の推進
    - ア ボランティア活動育成事業
      - (ア) ボランティア協力校指定事業 町内小学校4校 中学校2校
      - (イ) ボランティア団体活動支援金の助成 3団体
      - (ウ) クリーンウォークの実施 (1回/年・217人)
      - イ 総合学習
        - ①長洲小学校 車いす体験 (40人)
        - ②腹赤小学校 車いす体験 (35人)
        - ③六栄小学校 車いす体験 (42人)
        - ④清里小学校 車いす体験 (19人)
  - (3) 児童・青少年福祉活動
    - ア 新小学一年生への援助 (133人)
  - (4) 各団体への支援活動
    - ①身体障がい者福祉協議会
- 2 福祉サービス相談窓口としての機能の充実
  - (1) 心配ごと相談所 (12回/年・29件)
  - (2) 生活福祉資金貸付・小口貸付
    - ①生活福祉資金貸付事業 (相談件数187件)
    - ②福祉金庫貸付事業 (相談件数7件)
- 3 地域福祉権利擁護事業 (実利用13人、利用回数1,020回)
- 4 安心よりそい生活支援事業 (実利用4人、利用回数598回)
- 5 赤十字講習会 (2回/年・延50人)
- 6 受託事業
  - (1) 安心生活基盤構築事業 (有償ボランティア「ささえあい」事業)
    - ア 協力会員交流研修会 (1回/年・8人)
    - イ 利用実績報告 (延利用件数1,092件)
    - ウ 令和2年度新規登録者数 (協力会員3人、利用会員8人)
  - (2) 生活困窮者総合相談支援事業 (継続支援22件、新規相談38件)
  - (3) 緊急対応生活支援事業 (支援件数8件)
- 7 子育て支援・児童健全育成事業の推進
  - (1) 子育て支援センター事業
    - (開館日: 233日、総数: 幼児1,509人、大人1,361人)
      - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
      - 期間: 4月1日(水)~4月8日(水)、4月14日(火)~5月31日(日)、7月31日(金)~8月23日(日)
    - ア 各種行事
      - ふれあいセンター工事のため町民研修センターに移転
      - 期間: 令和2年10月26日(月)~令和3年2月28日(日)まで
    - ①にこにこサロン (9回/年・延幼児63人、大人62人)
    - ②はいはい・よちよち大会 (1回/年・延幼児15人、大人14人)
    - ③ベビーマッサージ (4回/年・延幼児11人、大人13人)
    - ④ボディケア (4回/年・延幼児24人、大人23人)
    - ⑤バランスボール (2回/年・延幼児10人、大人10人)
    - ⑥1歳の誕生会 (9回/年・延幼児55人、大人53人)
    - ⑦ごきげんタイム (44回/年・延幼児197人、大人189人)
    - ⑧イザベラ先生の英語教室 (5回/年・延幼児17人、大人15人)
    - ⑨おゆずり会 (2回/年・延幼児62人、大人75人)
    - ⑩地域支援活動 (随時)
  - (2) ファミリーサポート事業
  - (3) 児童館事業
    - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
    - 期間: 4月1日(水)~4月8日(水)、4月14日(火)~5月31日(日)、7月31日(金)~8月23日(日)
    - ※ふれあいセンター工事のため休館
    - 期間: 令和2年10月24日(土)~令和3年2月28日(日)まで
    - ①児童館クラブ (2回/年・延児童15人)
    - ②新春書初め大会 (1回/年・児童24人)
    - ③出前講座 (町内小学校 学童4か所)

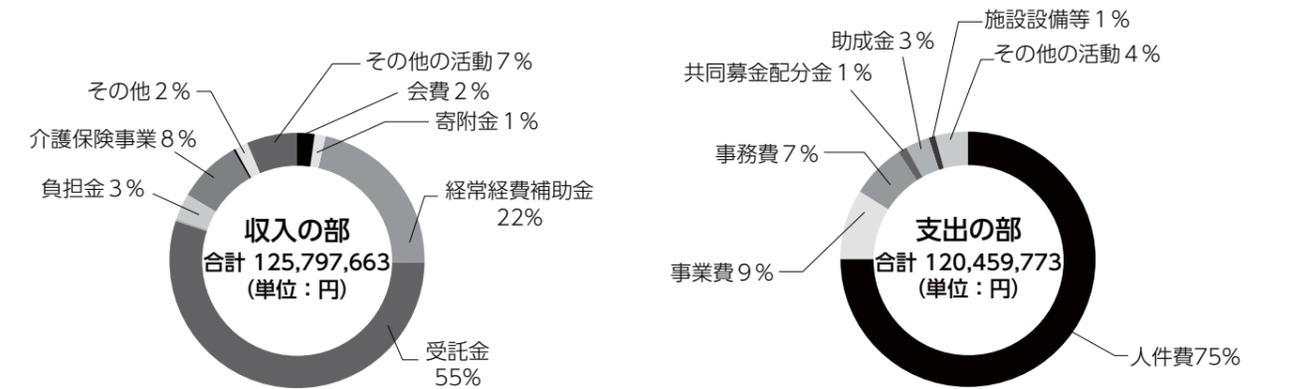
III 地域包括支援課

- 1 包括的支援事業 (地域包括支援センター)
  - (1) 介護予防ケアマネジメント業務
    - ア フレイル予防の講話 (26地区・延289人)
    - イ 基本チェックリストの聞き取り (138人)
    - ウ 自宅訪問による介護予防啓発 (16人)
  - (2) 総合相談支援業務 (相談対応3,536件)
  - (3) 権利擁護業務
    - ア 相談対応 (相談件数176件)
    - イ 高齢者虐待に関する対応・会議 (18件)
    - ウ 権利擁護・成年後見に関する取り組み
      - ①権利擁護事業等ニーズ調査 (29人)
      - ②権利擁護事業に係る研修会 (1回/年・32人)
  - (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 (支援延件数170件)
    - ア ケアマネジャーの技術向上のため日常的個別支援
    - イ 支援困難事例等への指導・助言など
    - ウ 介護支援専門員連絡会の開催
  - (5) 認知症総合施策事業
    - ア 認知症サポーター養成講座の開催 (8回/年・延133人)
    - イ 認知症サポーターステップアップ講座の開催 (1回/年・22人)
    - ウ 脳力あっぷりリーダー養成講座の開催 (5回/年・13人)
    - エ 脳力あっぷり教室の開催 (8回/年・11人)
    - オ 認知症カフェの開催支援 (4事業所)
    - カ 認知症の人に対する声かけ・搜索模擬訓練の開催 (2回/年・延44人)
    - キ 認知症初期集中支援チーム (新規相談件数4件、対応回数25回)
    - ク 認知症家族の会「つどい」への参加 (2回/年)
  - (6) 地域ケア会議の開催
    - ア 自立支援型地域ケア会議の開催 (11回/年・22事例)
    - イ 個別課題の地域ケア会議の開催 (2回/年・2事例)
    - ウ 自立支援型地域ケア会議に関する研修会の開催 (6回/年・延58人)
  - (7) 長洲町介護サービス事業者連絡協議会の事務局
    - ア 研修会等 (2回)
    - イ 役員会 (3回)
- 2 指定介護予防事業
  - ア 計画書作成 (包括1,011件、委託221件)
- 3 生活支援体制整備事業
  - (1) 介護予防リーダー養成事業
    - ア 元気あっぷりリーダー養成講座の開催 (2回/年・延10人)
    - イ 元気あっぷりリーダーフォローアップ研修の開催 (6回/年・延163人)
    - ウ 元気あっぷり体操教室活動状況 (開催回数536回、延参加者4,392人)
  - (2) 協議体の開催
    - ア 町第一層協議体の開催 (12回/年)
    - イ 個別協議体
      - ①商店協議体 (2回/年・19人)
      - ②ながす井協賛協議体 (2回/年・16人)
    - ウ 生活不活発病予防のための周知
  - (3) 一般高齢者予防事業
    - ア 一般高齢者への介護予防教室の開催 (169教室/年・延1,133人)
    - イ 認知症カフェ「にじいろカフェ」の開催 (5回/年・延113人)
- 4 介護予防ケアマネジメント事業
  - ア ケアプラン作成 (包括1,072件、委託60件)
- 5 通所型サービスA事業
  - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
  - 期間: 4月13日(月)~5月14日(木)
  - (1) 具体的な提供プログラム
    - ア 運動機能向上プログラムの導入
    - イ 健康教室の開催
    - ウ 認知症予防プログラムの実施
    - エ 個別プログラムの実施
    - オ セルフケア確認による健康意識の向上プログラムの実施
    - カ 地域との交流活動の実施
    - キ プラスあっぷり教室の実施
  - (2) 年間利用状況
    - 実利用者: 874人
    - 延利用者: 3,617人
    - 年間登録者数: 114人
    - 年間新規契約者: 41人 (通所A: 21人、プラスあっぷり教室: 20人)

# 令和2年度 長洲町社会福祉協議会事業報告・決算報告

## 資金収支決算報告書

【収入の部】 (単位:円)		【支出の部】 (単位:円)	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費	2,862,000	人件費	90,774,113
寄附金	1,691,500	事業費	11,160,279
経常経費補助金	27,370,154	事務費	8,171,506
受託金	69,003,988	貸付事業	80,000
貸付事業	80,000	共同募金配分金	1,272,445
事業(利用料)	320,300	助成金	3,009,000
負担金	3,927,000	負担金	24,800
介護保険事業	10,347,440	施設設備等	1,260,100
受取利息配当金	116,540	その他の活動	4,707,530
その他	2,095,741	支出計	120,459,773
施設設備等	0	当期資金収支差額合計	5,337,890
その他の活動	7,983,000	前期末支払資金残高	47,030,249
収入計	125,797,663	当期末支払資金残高	52,368,139



社協の決算書は、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表の3種類の計算書に加え、付属明細書と財産目録で作成されています。今回、掲載する資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか？」などの資金の増減を表す計算書です。この計算書からは、「予算どおり資金運用できたか？」などを確認できます。

## 貸借対照表(令和3年3月31日現在)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	63,657,233	流動負債	11,289,094
普通預金	56,001,199	事業未払金	9,790,258
事業未収金	6,868,099	預り金	539,252
立替金	486,960	職員預り金	959,584
前払金	17,894	固定負債	37,664,200
仮払金	283,081	負債の部 合計	48,953,294
固定資産	100,946,740	基本金	1,000,000
基本財産	1,000,000	基金	52,836,100
その他の固定資産	99,946,740	国庫補助金等特別積立金	984,000
		その他の積立金	7,000,000
		次期繰越活動増減差額	53,830,579
		純資産の部 合計	115,650,679
資産の部 合計	164,603,973	負債・純資産の部 合計	164,603,973

# 令和3年度 社会福祉法人長洲町社会福祉協議会事業計画

基本理念 「誰もが福祉活動に参加し・皆で支え合い・ふれあい学びあう地域」

## 基本方針

**総務課**：誰もが安心して暮らすことができる地域をつくるため、関係機関と連携や協力し合いながら、地域の福祉課題の解決へ向けて取り組んでいきます。また、地域の福祉活動との協働を推進し、日常生活の困りごとへの総合的な相談・生活支援体制の構築をめざします。

**地域包括支援課**：地域に根ざした総合的な支援体制の実現と介護予防・生活支援・社会参加を一体的に融合させる仕組みづくりに努めます。

## セクションごとの重点事業

### ■総務課

- 1) 法人運営事業（理事会・評議員会の開催）
- 2) 地域福祉活動の拡充（ふれあい地区社協、有償ボランティア等）
- 3) 総合相談支援事業の実施（地域福祉権利擁護事業等）
- 4) ボランティアセンター事業（センターの運営、マニュアルの作成等）
- 5) 広報活動（ホームページの活用、社協だよりの掲載）
- 6) 子育て支援・児童健全育成事業の推進（町受託事業）  
（子育て支援拠点事業、児童館受託事業）

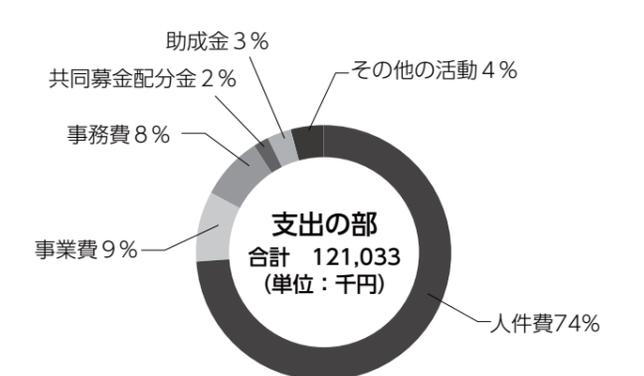
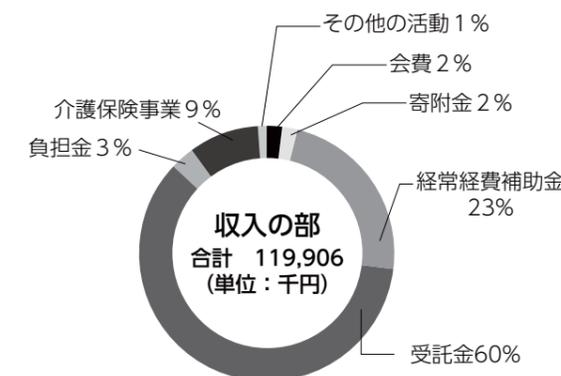
### ■地域包括支援課

- 1) 地域包括支援係  
（介護予防ケアマネジメント事業、総合相談・支援事業等）
- 2) 通所型サービスA事業
- 3) 生活支援体制整備事業  
（ボランティア育成、地域課題の把握や社会資源の発掘等）
- 4) 一般高齢者事業  
（各種教室の開催、認知症カフェの開催等）

## 資金収支計算書

【収入の部】		（単位：千円）	
勘定科目	決算額		
会費	2,863		
寄附金	1,747		
経常経費補助金	27,417		
受託金	71,256		
貸付事業	300		
事業（利用料）	380		
負担金	4,023		
介護保険事業	10,783		
受取利息配当金	16		
その他	371		
施設設備等	0		
その他の活動	750		
収入計	119,906		

【支出の部】		（単位：千円）	
勘定科目	決算額		
人件費	89,735		
事業費	9,997		
事務費	9,995		
貸付事業	300		
共同募金配分金	2,416		
助成金	3,734		
負担金	62		
施設設備等	0		
その他の活動	4,794		
予備費	0		
支出計	121,033		
当期資金収支差額合計	-1,127		
前期末支払資金残高	46,277		
当期末支払資金残高	45,150		



## 心配ごと相談開催

「どこに相談していいかわからない」「こんなことで相談に行ってもいいの?」と悩まずにお気軽におたずねください。

弁護士が相談に応じます。  
電話または来所による事前予約制となっており、無料でご相談いただけます。

- 日 時 7月20日(火)、8月17日(火)
- 場 所 ふれあいセンター/相談室
- 定 員 各月4人(予約が必要です)
- 相談時間 1人30分(午前10時から正午まで)
- 料 金 無料

問・申 町社会福祉協議会 (☎78-1440)

## 社協会員加入のお願い

町社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため、各種事業の展開や仕組みづくりに取り組んでいます。

この運動は、事業を進める上での貴重な財源となりますので、今年度も皆様からのご理解をいただき会員加入のご協力をお願い申し上げます。

- 運動期間 7月1日から7月31日**
- 会 費
- 一般会員会費 500円
  - 賛助会員会費 1,000円より
  - 特別会員会費 10,000円より

次の方々より、香典返しの意味でご寄付をいただき厚くお礼申し上げます。故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。  
ご寄付いただきました浄財は地域福祉の向上に、大切に活用させていただきます。  
【敬称略受付順】

おくり返し  
【香典返し】

◆受付  
4月1日～5月31日  
町社会福祉協議会  
(☎78-1440)

行政区	寄付者名	物故者名
松原	松高 一代	松高 恒弘
宮崎	関本 俊子	関本 建
出町	大塩 晴雄	大塩 チマ
建浜	吉村 和子	吉村 典之
建浜	松岡 一正	松岡マツ子
下本	月田 洋子	月田 正明
折地	淵 充子	淵 茂
梅田	野田 民子	野田 宗人
東荒神	榮 恵	榮 高綱
磯町	福田 浩	福田美枝子
腹赤	川上美智子	川上 明
出町	洲崎 憲広	洲崎ヒロ子
出町	美野 恵子	山本 卓也
宮崎	古林 幸之	古林キミ子
福岡	松野 功	松野ツイ子
赤崎	林 邦博	林 スミエ
折地	中村フミカ	中村 博子
上沖洲	徳永 一徳	徳永マチ子
鷺巣	服部 幸人	服部ミチ子
宮崎	古林 誠也	古林 幸之
東荒神	大久保小夜子	大久保一喜
今町	漁原 洋子	漁原 秀雄

## げんきの館で「プラスあっぷ教室」を実施しています

長洲町高齢者支援施設「げんきの館」では、地域に根ざした介護予防拠点として、令和2年度より、専門職による短期集中型のサービスとして「プラスあっぷ教室」を新たに実施しています。

プログラムの内容としては、以下の4つのプログラムになります。

- ①理学療法士と協働した運動器機能向上
  - ②歯科衛生士と協働した口腔機能向上
  - ③管理栄養士と協働した栄養改善
  - ④利用中や修了後においても本人にとって必要なサービスへの支援
- 利用を修了された方からは、「利用前は閉じこもり傾向であったが、身体機能が向上したことで精神面においても前向きになり、さまざまな活動に積極的に参加できるようになった」などの声が聞かれました。

今後は、修了生の体力測定データなどを基に、早期の介護予防の必要性を地域のみなさんにお知らせし、いつまでも住み慣れた地域で元気に過ごせることを目指したサービスをしていきたいと思ひます。

